

日本運搬機械株式会社 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2022年6月1日
日本運搬機械株式会社
代表取締役 安達 義則

SDGsへの取り組み

SDGs	テーマ	取組事項
	ものづくり	エレベーターの企画から設計、製造、設置、メンテナンスまで自社一貫体制を構築し、お客さまへ良質なサービスをお届けします。より安全でトラブルの無い製品を提供できるよう、更なる技術革新・品質向上を目指します。
	環境保全	製品の企画から調達、製造、保守、リニューアルに至るまで省エネ化と廃棄物の削減に努めます。また、リモートメンテナンスを活用し、移動に伴い排出するCO ₂ の削減並びに太陽光発電設備の設置を通じて、環境保全に貢献します。
	ワーク・ライフ・バランス	年齢・性別・国籍を問わず、多様な人材を受け入れています。従業員の多能工化に向けた社員教育を行うことで、生産性の向上による時間外労働の削減を目指し、ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。
	災害対応	災害時において、停止したエレベーターを早期復旧させることを最優先とした社内体制を構築しています。AEDや災害備蓄品を整備することで従業員の命を守り、災害に強い会社づくりに取り組んでいます。
	健康経営	健康診断の結果に基づく保険指導やメンタルヘルスを含む健康セミナーの開催、フィットネスクラブの費用補助等により従業員の健康促進に努めます。また、病気による入院費用を会社で支援するなど、安心して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。

2030

エレベーターを通じて日本のものづくりを支える！

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年を目処に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。

SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

